

今週の株式相場見通し

- * 日経平均 21,800~22,500円 TOPIX 1,700~1,750
- * 期待材料 IoT社会の実現 IoT、AI活用による生産性改善
- * 不安材料 貿易摩擦激化 地政学的リスク 中国経済の成長鈍化

米国の保護貿易政策が世界経済に与える悪影響に対する警戒感から、日米で株価は上値の重い展開になっている。経済指標を見てみると、景気拡大ペースに減速感が見られる指標も出てきており、じわじわと影響が広がりつつある。製造業の景況感を示すマークイットの6月製造業PMI速報値によると、ユーロ圏では貿易摩擦への懸念から製造業の景況感が6ヵ月連続で減速し、18ヵ月ぶりの水準へ低下。今後についても、減速傾向が続くとの見方が優勢になっている。日本の6月製造業PMI速報値では、足元の生産は高水準ながら、新規輸出受注が減少を示す水準へ低下。減少するのは、2016年8月以来となる。中国では固定資産投資が減速していることに加えて、5月の小売上の伸び率は8.5%と、2003年6月以来の低い伸び率になった。NYダウは年初の水準(24,809.35)や200日移動平均線(24,302.75)を下回っており、株価や経済を重視するトランプ大統領としては、そろそろトーンダウンの姿勢を示すことになるか、米国が中国へ制裁関税措置の第一弾を発動するとしている7月6日に向けた米国の動向が注目される。株価が反転の動きとなった場合、米国長期金利の水準が3%未満に抑制されていることから、米国株ではゴルディロックス(適温)相場が継続する環境に変わりはなく、アマゾンやグーグル、ネットフリックス、アップル、エヌビディア、半導体関連銘柄などが持ち直す展開が期待される。日本株では、貿易摩擦の影響を受けにくく、業績も好調な寿スピリッツ、ケンコーマヨ、ポーラHDやソネットメディア、ジーニー、モバイルファクトリーなどのネット関連銘柄、AI、IoT、ビッグデータ活用コンサルティングが好調なベイカレント、WiFiレンタルの拡大が続くビジョンなどに注目したい。(6月28日現在、松本 直志)

今週の予定

	国内	海外
7/2(月)	日銀短観(8:50) 18年上半期と6月の新車販売台数	[中]6月財新製造業PMI(10:45) [米]6月ISM製造業景況指数(23:00)
3(火)	アサヒビール 高アルコール商品 「クリアアサヒ クリアセブン」発売 第1回Care TEX2018(~4日)	[豪]中央銀行 政策金利発表(13:30) [欧]5月小売売上高(18:00) [米]6月の新車販売
4(水)	アスクル(2678)本決算 イオン(8267)1Q決算	[中]6月財新サービス業PMI(10:45) [米]休場(独立記念日)
5(木)	ET West/IoT Technology West(~6日) セブン&アイHD(3382)1Q決算 不二越(6474)2Q決算	[米]6月ADP雇用統計(21:15) [米]6月ISM非製造業景況指数(23:00) [米]FOMC議事要旨(6月12~13日分)
6(金)	5月毎月勤労統計(9:00) オンワードHD(8016)1Q決算 吉野家HD(9861)1Q決算 ベルク(9974)1Q決算	[米]6月雇用統計(21:30) [米]5月貿易収支(21:30) [米]対中制裁関税発動 [中]対米報復関税発動
7(土)	住まいの耐震博覧会2018(~8日)	[仏]ツール・ド・フランス(~29日)
8(日)	大相撲名古屋場所(~22日)	[独]EUROBIKE 2018(~10日)

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

今週の参考銘柄

ウエルシア HD (3141) 東証 1部



	17年2月期 (百万円) 前年比	18年2月期 (百万円) 前年比	19年2月期(予) (百万円) 前年比	株価(6/28)	5,930 円
収益	623,163 17.9%	695,268 11.6%	780,000 12.2%	業種	小売業
営業利益	24,078 28.4%	28,826 19.7%	31,800 10.3%	売買単位	100 株
経常利益	25,723 26.2%	30,923 20.2%	34,100 10.3%	PER(予想)	32.5 倍
純利益	14,451 51.7%	17,166 18.8%	19,000 10.7%	PBR(実績)	4.8 倍
EPS(円)	138.9	165.0	182.6	ROE(実績)	14.0 %
配当金(円)	28.5	37	42	配当利回り(予想)	0.7 %
				担当	多功 毅

出所：業績に関する数値は決算短信、決算説明資料より

イオン子会社のドラッグストア、調剤薬局チェーンで、関東を中心に東北から近畿圏に店舗を展開している。同業への M&A に積極的で、イオンが資本参加するツルハ HD と並び売上高規模は業界トップクラスにある。18 年 2 月期における商品毎の売上高構成比は医薬品：21.5%、調剤：16.5%、化粧品：17.6%、家庭用雑貨：15.2%、食品：21.7%、その他：7.5%であり、売上総利益率構成比は医薬品：27.7%、調剤：21.4%、化粧品：19.2%、家庭用雑貨：13.4%、食品：14.7%、その他：3.6%となっている。

18 年 2 月期決算は、前年比 11.6%増収、19.7%営業増益での着地となった。調剤併設店舗の増加による調剤売上高の伸長や 24 時間営業店舗の拡大、積極的に進める改装効果等により、引き続き既存店売上高が好調に推移。16 年 9 月に吸収合併した旧 CFS コーポレーションの業績改善も順調に進んでおり、当期の利益拡大に貢献している。

19 年 2 月期の業績予想については、既存店売上高を前年比 3.8%増、国内新規出店 124 店舗の貢献、昨年 9 月に子会社化した丸大サクラ中薬局の通年寄与を見込む一方、4 月の薬価改定の影響、3 月に子会社化した一本堂の統合コストなどの発生を見込み前年比 12.2%増収、10.3%営業増益を計画。コスト面や調達面のシナジー効果を通じた新規連結子会社の利益率改善効果や足元の既存店売上高の推移などを踏まえると、今期の業績予想は保守的と思われ、期中の増額修正が期待される。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

特集 銘柄スクリーニング(対象：東証1部以外)

銘柄コード	銘柄名	市場	株価 (6/27)	決算期 年/月	経常利益 (会社) [百万円]	経常利益 (東洋経済) [百万円]	乖離率 東洋経済 予想と 会社予想	決算期 年/月	経常利益 (東洋経済) [百万円]	増益率 東洋経済 予想
5704	JMC	東マ	2,246	18/12	127	230	81.1%	19/12	280	21.7%
3623	ビリングシス	東マ	5,810	18/12	170	260	52.9%	19/12	290	11.5%
6551	ツナグS	東マ	1,841	18/9	326	450	38.0%	19/9	580	28.9%
6095	メドピア	東マ	1,699	18/9	225	300	33.3%	19/9	400	33.3%
4976	東洋ドライ	東JQ	3,610	18/6	634	800	26.2%	19/6	850	6.3%
6977	抵抗器	東2	1,412	18/12	240	300	25.0%	19/12	320	6.7%
7446	東北化学	東JQ	3,795	18/9	291	360	23.7%	19/9	380	5.6%
1904	大成温調	東JQ	2,330	19/3	2,350	2,900	23.4%	20/3	3,100	6.9%
6874	協立電機	東JQ	2,592	18/6	1,470	1,770	20.4%	19/6	1,900	7.3%
3985	テモナ	東マ	4,570	18/9	290	340	17.2%	19/9	420	23.5%
2477	手間いらず	東マ	2,515	18/6	600	700	16.7%	19/6	820	17.1%
3355	クリヤマHD	東2	1,855	18/12	2,800	3,250	16.1%	19/12	3,400	4.6%
7841	遠藤製作所	東JQ	698	18/12	679	780	14.9%	19/12	1,000	28.2%
7747	朝日インテク	東2	4,210	18/6	12,170	13,900	14.2%	19/6	14,800	6.5%
3069	アスラポート	東JQ	565	19/3	1,100	1,250	13.6%	20/3	1,550	24.0%
2362	夢真HD	東JQ	1,106	18/9	4,500	5,000	11.1%	19/9	6,000	20.0%
6863	ニレコ	東JQ	1,145	19/3	860	950	10.5%	20/3	1,000	5.3%
6030	アドベンチャ	東マ	7,800	18/6	500	550	10.0%	19/6	700	27.3%
7713	シグマ光機	東JQ	1,984	18/5	1,310	1,440	9.9%	19/5	1,530	6.3%
2385	総医研HD	東マ	807	18/6	430	470	9.3%	19/6	570	21.3%
3965	キャピタルA	東JQ	6,180	18/9	460	500	8.7%	19/9	580	16.0%
2471	エスプール	東JQ	1,363	18/11	802	870	8.5%	19/11	980	12.6%
3437	特殊電極	東JQ	4,330	19/3	557	600	7.7%	20/3	610	1.7%
4925	ハーバー研	東JQ	11,650	19/3	2,500	2,670	6.8%	20/3	2,970	11.2%
6544	Jエレベータ	東マ	2,528	19/3	1,600	1,700	6.3%	20/3	2,100	23.5%
9450	ファイバーG	東マ	4,045	18/6	472	500	5.9%	19/6	770	54.0%
2393	ケアサプライ	東2	1,332	19/3	1,900	2,000	5.3%	20/3	2,100	5.0%
4113	田岡化	東2	3,715	19/3	2,200	2,300	4.5%	20/3	2,450	6.5%
5982	マルゼン	東2	2,530	19/2	4,679	4,850	3.7%	20/2	5,000	3.1%
3998	すららネット	東マ	10,300	18/12	155	160	3.2%	19/12	200	25.0%
6046	リンクバル	東マ	3,210	18/9	568	580	2.1%	19/9	700	20.7%
7959	オリバー	東2	2,080	18/10	2,450	2,500	2.0%	19/10	2,600	4.0%
6027	弁護士COM	東マ	2,582	19/3	510	520	2.0%	20/3	700	34.6%
3479	TKP	東マ	4,970	19/2	3,729	3,800	1.9%	20/2	4,700	23.7%
3854	アイル	東JQ	2,263	18/7	540	550	1.9%	19/7	650	18.2%
5695	パウダテック	東JQ	4,005	19/3	1,820	1,850	1.6%	20/3	1,900	2.7%
4792	山田コンサル	東JQ	3,105	19/3	3,250	3,300	1.5%	20/3	4,000	21.2%
9272	ブティックス	東マ	4,825	19/3	207	210	1.4%	20/3	300	42.9%
6533	オーケストラ	東マ	1,596	18/12	444	450	1.4%	19/12	540	20.0%
3628	データHR	東マ	2,156	18/6	237	240	1.3%	19/6	260	8.3%
3922	PRTIME	東マ	2,656	19/2	445	450	1.1%	20/2	550	22.2%
2412	ベネ・ワン	東2	3,140	19/3	7,520	7,600	1.1%	20/3	8,400	10.5%
6957	芝浦電子	東JQ	4,355	19/3	3,170	3,200	0.9%	20/3	3,400	6.3%
2773	ミュチュアル	東JQ	930	19/3	903	910	0.8%	20/3	1,000	9.9%
3482	ロードスター	東マ	2,358	18/12	1,591	1,600	0.6%	19/12	2,000	25.0%
3954	昭和ボックス	東JQ	2,230	19/3	1,545	1,550	0.3%	20/3	1,600	3.2%
3923	ラクス	東マ	1,865	19/3	1,376	1,380	0.3%	20/3	1,700	23.2%
3966	ユーザベース	東マ	3,275	18/12	389	390	0.3%	19/12	840	115.4%
7564	ワークマン	東JQ	4,660	19/3	12,380	12,400	0.2%	20/3	12,800	3.2%
6561	ハナツアーJ	東マ	2,414	18/12	2,118	2,120	0.1%	19/12	2,500	17.9%

* 会社四季報夏号の発売に伴い、東証1部上場以外の企業を対象に、今期経常利益予想について東洋経済予想が会社発表予想を上回っており、かつ東洋経済予想が来期についても増益予想となっている企業について6/18に検索したところ401銘柄が該当した。ここでは、その中から四季報コメント等を参考に50銘柄を取り上げた。並びは今期経常利益予想の東洋経済と会社発表の乖離率順。※ロードスターキャピタル(3482)は6/26に業績の上方修正を発表している。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきます。ご確認の程、宜しくお願い致します。

いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

■ ■ ■ 山和証券店舗網 ■ ■ ■

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号
加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%(ただし約定代金 230,000円以下の場合は最大 2,700円)の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室